

ニ貸与セシモノト聞知セハ信不信ノ関スル所徒ニ
一高社ニ止マラサルオヤ且我政府ト虽氏船艦ヲ他
邦ニ賣与スベキ餘裕アルニ非ラス加之現品ヲ貸与
スルニ一ノ抵當アルトナケレハ一旦高社倒産ノ事
アルカ又ハ談國ニ於テ萬一貢物ヲ外邦人ニ拂下ケ
ル等ヨリ物議沸騰シ約束ヲ履行スル能ハサルノ變
ニ遇ハ、之カ為ノ我政府ノ煩ヲ取ル蓋シ鮮シトセ
ス縱ヒ是等ノ虞ナシトスルモ年賦償還ノ法タル毎
年彼ノ政府ヨリ該社ノ拂受タル金銀地金ヲ大改造
幣局ニ納メ其代金ヲ以テ返納ノ仕組ナレハ分析鑄
造授受算勘等其手数ヲ要スル又尋常年賦償還ノ比
ニアラサルハク旁聴許セラレサル方然ルヘシト内
務部協議ノ上左案ヲ附シ上陳ス

御指合案

伺、趣難聞届候事

第五三號

第八六號
五月一日

○岡山縣牧牛資金貸下ノ稟議

内務卿稟議ニ曰岡山縣下美作國真島郡見尾村池田類
二郎ナル者壯年ノ頃ヨリ牧場開設ノ志ヲ懷キ爾來
貳拾餘年間其志愈堅ク去ル明治十年中當省勸農局
所轄下總種蓄場ニ至リ牧牛管理ノ方法ヨリ製乳ノ
業ニ至ルマテ實地講習ノ末該場蓄養ノ洋種牛ヲ拜
借シ遂ニ同郡大杉ニ牧場ヲ設ケ和牛種數十頭ヲ購
ヒ種類ノ改良ト頭數ノ増殖トニ益勉勵シ蓄養其宜
キヲ得ルヨリ近隣ノ郡村ヨリ預ケ牛ヲナスモノ陸

十四

本

改

第

續絶ヘス方令三百餘頭ノ多キニ至ル然ルニ創業以
來數千田ノ財産ヲ擲ツモ素ヨリ一己有限ノ資力ニ
シテ将来擴張ノ目的相立難キヲ以テ今回金貳万田
拜借ヲ出願セリ依テ篤ト調査ヲ遂クルニ方法ニ於
テ不都合ノ廉モ無之本人素行等ハ勸農局中熟知ノ
者モ尠カラス嘗テ當省四等属村上作夫報告書ニ同
人ノ如キ篤志者ハ多ク得難キト、趣ニ付願意許可
セラル、ニ於テハ他ノ奨励ニモ相成ヘキニ由リ請
求ノ金額ヲ減少シ金七千田當省ハ委托授産金ノ内
ヨリ貸与致シ度尤談金ハ士族ニ限ルモノニシテ此
ノ如キ者ハ貸与スルハ不都合ノ筋ニ相聞ヘルト虽
氏目今凶食日ニ開ケ牛頭月ニ減シ加フルニ種類改
良ノ急緊ナル秋ニ際シ之ヲ不問ニ附スル能ハス旁

他ニ目途金モ無之ニ付特別ヲ以テ前件金額ノ内ヨ
リ貸与ノ儀聽許セラレタレト
部議本件資金ノ匱乏ヨリ拜借願出ニ付士族授産金ノ
内ヨリ金七千田貸与ノ儀審按セシニ抑諒省ハ委任
セラレタル起業公債金ノ内授産金三百万田ノ儀ハ
専ラ士族授産ノタメ使用スヘキ目途ニシテ本件ノ
如キ者ハ貸附スルニ於テハ際限モ無之終ニ士族授
産金缺乏スヘキト考フルヲ以テ聽許セラレサル方
然ルヘシト内務部協議、上左案ヲ附シ上陳ス

御指令案

伺、趣起業基金ノ内ヨリ貸下ノ儀ハ難聞届事